国定忠治（1960）

メディア 映画
ジャンル 時代劇
製作国 日本
色彩 Color
時間 101分
初公開日 1960/03/29

【解説】
おなじみ国定忠治の物語を「大いなる旅路」の新藤兼人がオリジナル脚本を書き「遙かなる男」の谷口千吉が監督した。撮影は「サザエさんの赤ちゃん誕生」の西垣六郎、音楽は「ある脅迫」の佐藤勝。主人公の国定忠治を三船敏郎が演じたが、イメージが合っていたとは言い難い。
天保七年。国定村に帰った忠治は、自分の妹きくが悪代官に手篭めにされ、精神を病んでしまったことを知らされる。きくは自害、許嫁の与作も殺害されてしまう。復讐を誓った忠治は合流した日光円蔵とともに代官屋敷へ乗り込み、蔵の米と小判を貧しい百姓たちに配ったのだが、配下に邪魔され代官を討つことはできなかった。一党に対する取り締まりが厳しさを増す中、忠治たちは赤城山にこもるのだったが…。

【クレジット】
監督 谷口千吉
製作 藤本真澄
脚本 新藤兼人
撮影 西垣六郎
美術 北猛夫
音楽 佐藤勝

出演	三船敏郎	Toshiro Mifune	国定忠治
	加東大介		日光円蔵
	藤木悠		清水頑鉄
	夏木陽介		板割浅太郎
	丹波哲郎	Tetsuro Tamba	三ツ木文蔵
	東野英治郎		三室の勘助
	中村勘九郎		勘太郎（六歳）
	新珠三千代		とく（鮒吉の女）
	水野久美		きく（忠治の妹）
	三島耕		与作
	山田巳之助		名主宇衛門
	藤田進		代官松井重兵衛
	南祐輔		山村時松
	熊谷二良		中島試一郎
	小杉義男		時三郎（目明し）
	大村千吉		吉（目明しの配下）
	八波むと志		碇床の又八
	向井淳一郎		清七郎（忠治の乾分）

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.

桜井巨郎	定四郎（忠治の乾分）
天本英世	富松（忠治の乾分）
岩本弘司	民太郎（忠治の乾分）
山田彰	五郎蔵（忠治の乾分）
山本廉	伊助
堺左千夫	玉造
織田政雄	百姓仁右衛門
佐田豊	百姓Ａ

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.